

## 第31回炭素材料学会年会

主 催：炭素材料学会

共 催：日本化学会, 日本セラミックス協会, 日本学術振興会炭素材料第117委員会

協 賛：(順不同, 予定) エネルギー・資源学会, 応用物理学会, 環境資源工学会, 化学工学会, 高分子学会, 資源・素材学会, 電気化学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 日本エネルギー学会, 日本吸着学会, 日本金属学会, 日本結晶学会, 日本結晶成長学会, 日本材料科学会, 日本材料学会, 日本生化学会, 日本生物工学会, 日本生物物理学会, 日本トライボロジー学会, 日本熱測定学会, 日本農芸化学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本表面科学会, 日本ファインセラミックス協会, 日本複合材料学会, 日本水環境学会, バイオメカニズム学会, プラズマ・核融合学会

後 援：炭素協会

会 期：2004年12月1日(水)～3日(金)

会 場：高知市文化プラザ(かるぽーと)高知市九反田2-1

TEL：088-883-5011 <http://www.bunkaplaza.or.jp/index.html>

土佐電鉄 はりまや橋下車 徒歩5分, 菜園場町下車 徒歩3分

懇親会：2004年12月2日(木) 夕刻 会場：三翠園(高知市鷹匠町)

TEL：088-822-0131 <http://www.sansuien.co.jp/>

会費：6,500円(学生3,000円)

参加費(要旨集代込)：当日受付

炭素材料学会正会員・賛助会員 7,000円

共催・協賛学協会会員 8,000円

非会員 14,000円

学生 3,000円

当日の発表について

- ・口頭発表される方はプレゼンテーション用の資料を保存したCD-ROMをご用意のうえ, 当日持参してください。また, 必ず発表前に事務局でプレビューをあらかじめ確認してください。
- ・ポスター発表の方は12月2日の9:00～13:00までに貼り付けてください。また終了後から17:00までに撤去してください。残っているものは破棄させていただきますのでご了承ください。

問合先：炭素材料学会事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚3-11-6 大塚三丁目ビル7F

TEL：03-5940-7640 FAX：03-5940-7980

年会関連E-mail: [cb-nenkai04@r-sipec.jp](mailto:cb-nenkai04@r-sipec.jp)

年会受付では, 学会刊行物・各講習会テキストの即売のほか, 年会費の納付も受け付けます(参加登録繁忙時以外にお願いします)。

## 「炭素材料学会年会ポスター賞」について

炭素材料学会では、炭素材料学の発展への寄与と学術水準のさらなる向上を目指すことを目的として、炭素材料学会年会ポスター賞を第31回年会(2004年12月1～3日開催)から新設致します。すべてのポスターを対象として、独創性・新規性、学術・技術的貢献度、波及効果(社会的・産業界へのインパクトも含める)ポスターとしての完成度(論理展開の妥当性・読みやすさ・表現の工夫度)などの項目について評価し、数件程度選考いたします。ポスター発表予定の方はお含みおき下さるようお願い申し上げます。



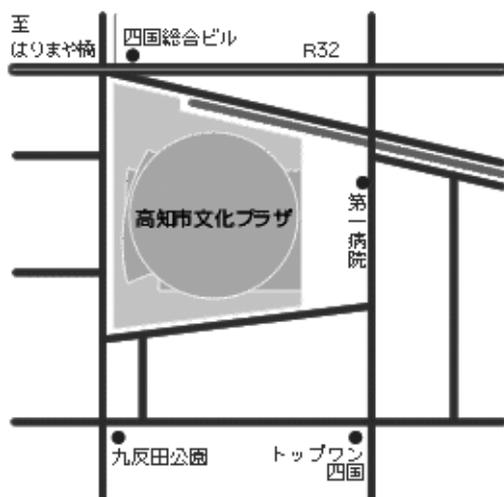
### 会場へのアクセス かるぽーと

高知駅より  
 電車で  
 土佐電鉄  
 はりまや橋下車 徒歩5分  
 菜園場下車 徒歩3分  
 バスで  
 土佐電鉄・県交通 八幡通下車徒歩1分  
 よさこいぐるりんバス 東西コース・南北コースとも  
 かるぽーと前停留所下車  
 車で 5分

高知ICより  
 車で10分

高知空港より  
 車で30分  
 空港連絡バスで30分  
 はりまや橋下車 徒歩5分 700円

駐車場 200台  
 料金 30分ごとに150円(駐車場はすべて有料です)



## 宿泊ホテル

下記ホテルを予約する際に炭素材料学会年会参加者である旨をお伝えください。  
 下記の炭素材料学会年会特別料金にて宿泊利用できます。

三翠園(高知市鷹匠町1-3-35, TEL: 088-822-0131, <http://www.sansuien.co.jp/>)

宿泊料金: 朝食込(1泊, 1名9,600円), 宿泊のみ(1泊, 1名8,025円) 和室・洋室可

高知パシフィックホテル(高知市駅前町1-15, TEL: 088-884-0777, <http://www.kochi-pacific.co.jp/>)

宿泊料金: 朝食込(1泊, 1名7,770円~), 宿泊のみ(1泊, 1名6,930円~)

サンライズホテル(高知市本町2-2-31, TEL: 088-822-1281, <http://www.inforiyoma.or.jp/sunrise>)

宿泊料金: 朝食込(1泊, 1名7,400円), 宿泊(1泊, 1名6,400円)

12月1日 (水)		
A会場 (小ホール)	B会場 (大会議室)	C会場 (第3学習室)
<p>10:00 ~ 11:20 (座長 松尾吉晃) 1A01 パーフルオロカーボン脱フッ素炭素電極の電気化学特性 (群馬大・院工) 小林輝彦・白石壮志・大谷朝男</p> <p>1A02 パルスCVI法による難黒鉛化性炭素粉体の表面修飾とリチウムイオン二次電池負極特性 (愛知工大・工) 山中康行・大澤善美・中島 剛</p> <p>1A03 表面フッ素化炭素材料の電気化学的還元反応 (愛知工大・院工) 永和久・李 建玲・大澤善美・中島 剛</p> <p>1A04 プラズマフッ素化石油コークスの表面構造変化と電極特性 (愛知工大・院工, ICMCB-CNRS*) 柴田聖子・李 建玲・大澤善美・中島 剛・Etinne Durand*・Alain Tressaud*</p> <p>11:25 ~ 12:45 (座長 大澤善美) 1A05 表面修飾炭素薄膜の作製とリチウムイオン電池負極特性 (兵庫県立大・院工, 姫路工大・工*, 京大・院工**) 福塚友和・津曲祐美*・松尾吉晃・杉江他曾宏・安部武志**・小久見善八**</p> <p>1A06 高出入力・長寿命リチウムイオン電池用負極炭素材料の開発 (松下電池工業, 大阪ガス*) 尾崎義幸・田中紀子・藤井隆文・藤本宏之*・ナタラジャン チンナサミ*</p> <p>1A07 活性炭充填複極式電解槽を用いた硫黄化合物の分解 (兵庫県立大・院工) 佐藤彰則・福塚友和・松尾吉晃・杉江他曾宏</p> <p>1A08 ECR-カーボン膜のフッ化水素溶液中での電極挙動および電解フッ素化 (信州大・繊維, NTTアフティ*) 井上拓磨・沖野不二雄・東原秀和・廣野 滋*</p> <p>13:45 ~ 15:25 (座長 福塚友和) 1A09 窒素含有量の多いC/N材料の作製と電気二重層キャパシタ特性 (大阪電通大・工, 日本曹達*, 関西大・工**)</p>	<p>10:00 ~ 11:20 (座長 木島正志) 1B01 シアネートを出発物質とする含窒素カーボンエアロゲル (産総研, 東工大*) 山下順也・塩谷正俊*・曾根田靖・児玉昌也・羽鳥浩章</p> <p>1B02 含窒素カーボンエアロゲルの合成と水吸着特性 (東海カーボン, 産総研*, 山梨大・工**) 松岡武志・羽鳥浩章*・児玉昌也*・山下順也*・宮嶋尚哉**</p> <p>1B03 エアロゲルを原料とするナノストラクチャーカーボン創製の試みII (千葉大・院自然科学, 慶應義塾大*, 東工大・応セラ**, 神戸製鋼所***) 畠山義清・吉川秀隆・西川恵子・福山勝也*・長倉裕規**・中村和正**・田邊靖博**・西澤 節***</p> <p>1B04 オクタフルオロナフタレンの脱フッ素化による炭素質物質 (福井大・工, 産総研*) 山田能生・大野浩之・多田 洋・棚池 修*・羽鳥浩章*</p> <p>11:25 ~ 12:45 (座長 山下順也) 1B05 主鎖に炭素-炭素三重結合を持つ共役系高分子の炭素化挙動 (筑波大・院数理工学) 木島正志・伊藤瑞季</p> <p>1B06 Y型ゼオライトを鋳型として作製した規則性マイクロポラス炭素の構造解析 (東北大・多元研, 豊田中央研究所*) 山崎俊明・折笠広典・松岡浩一・富田 彰・京谷 隆・瀬戸山徳彦*</p> <p>1B07 メソポーラス活性炭への官能基の導入とその応用 (広島大・院工) 白木克実・塩野 毅・玉井久司</p> <p>1B08 メタ型ポリアミド繊維および芳香族ポリイミド (BTDA) 中空繊維の高温熱処理に伴う構造および組織変化 (武蔵工大・工) 鍋木 裕・榎並尚志・吉田 明・菱山幸宥</p> <p>13:45 ~ 15:25 (座長 田中秀樹) 1B09 炭素球の空気賦活I 酸化過程のマスターカーブ (愛知工大・工) 稲垣道夫・西川哲男</p>	<p>10:00 ~ 11:20 (座長 山本 修) 1C01 木質系資源から高密度炭の製造とその利用 (高知工大, 高知県立森林技術センター*) 井上 学・眞邊照展・今西隆男*・市原孝志*・堀沢 栄・古沢 浩・坂輪光弘</p> <p>1C02 木質系資源から高密度炭の製造 (高知工大, 高知県立森林技術センター*) 神野博之・今西隆男*・市原孝志*・堀沢 栄・古沢 浩・眞邊照展・坂輪光弘</p> <p>1C03 木炭炭化過程で生じる不均質構造に基づく誘電緩和 (京大・生存圏研, 同志社大・工*) 杉元宏行・則元京*・矢野浩之</p> <p>1C04 真菌を用いた廃水からのMn (II) イオンの除去に対する炭素材料の効果と処理条件の最適化 (北大・院工, 九大・院工*) 小川裕貴・橋 英樹・金野英隆・笹木圭子*</p> <p>11:25 ~ 12:45 (座長 服部義之) 1C05 メカニカルミリングにより水素化したグラファイトにおける水素の結合状態 (広島大・自然科学研*, 広島大・院先端物質科学研**) 市川貴之***・花田信子**・木村公一**・鍋田浩二**・磯部繁人**・荻田典男***・宇田川眞行***・藤井博信***</p> <p>1C06 硝酸処理した単層カーボンナノチューブの構造と水素吸着特性 (産総研, 福井大・工*) 高木英行・曾根田靖・羽鳥浩章・山田能生*</p> <p>1C07 <sup>1</sup>H-NMR 緩和時間測定法を用いた炭素上水素の形態評価 (北大) 熊谷治夫</p> <p>1C08 炭素材料への水素同位体吸着と量子効果 (千葉大・院, 千葉大・理*, 科学技術振興事業団**, 名城大・理工***) 田中秀樹・加納博文*・湯田坂雅子**・飯島澄男***・金子克美*</p> <p>13:45 ~ 15:25 (座長 沖野不二雄) 1C09 炭素-ニッケルコロイド系のメゾスコピック電子輸送現象 (産創研*, 学振・科技特**, 千葉大・理***, 東京</p>

12月1日 (水)		
A会場 (小ホール)	B会場 (大会議室)	C会場 (第3学習室)
<p>川口雅之・八木佐代子・伊藤英明*・小田廣和**</p> <p>1A10 等方性黒鉛電極を用いたフェノールの電気化学的分解(北大・院工) 野脇淳行・幅崎浩樹・金野英隆</p> <p>1A11 含窒素カーボンエアロゲルのキャパシタ特性(産総研, 東海カーボン*, 山梨大・工**) 羽鳥浩章・松岡武志*・山下順也・曾根田靖・児玉昌也・宮嶋尚哉**</p> <p>1A12 異種元素ドーピングによる多孔質炭素電極の二重層容量と電気化学特性への影響(群馬大・院工) 木部昌明・白石壮志・大谷朝男</p> <p>1A13 ピッチ系炭素超微粒子の電気二重層キャパシタ特性(産総研) 児玉昌也・山下順也・曾根田靖・羽鳥浩章・亀川克美</p> <p>15:30 ~ 17:10 (座長 尾崎純一)</p> <p>1A14 テンプレート法により調製した異元素導入メソポーラス炭素のキャパシタ特性(産総研, 長崎大・工*) 児玉昌也・山下順也・曾根田靖・羽鳥浩章・亀川克美・森口 勇*</p> <p>1A15 フラーレンスートの電気二重層容量特性(群馬大・院工) 周藤 茂・白石壮志・大谷朝男</p> <p>1A16 クライオゲルを用いた炭素材料の創出と電気二重層キャパシタの電極特性(関西大・工, 神戸製鋼所*) 曾根徳晃・兼松義明・桂木智子・檜垣貴大・小田廣和・西澤 節*</p> <p>1A17 炭素細孔体電極の高温高電圧印加による容量劣化(群馬大・院工) 白石壮志・栗田健二・大谷朝男</p> <p>1A18 活性炭繊維布電極の表面化学特性がキャパシタ性能に及ぼす特異的挙動(関西大・工) 箕浦晋作・筒井</p>	<p>1B10 炭素球の空気酸化II 細孔構造とフェノールの吸着(愛知工大・工) 西川哲男・稲垣道夫</p> <p>1B11 活性炭濾過法によるフラーレンの分離精製(滋賀医大, 大阪電通大*) 小松直樹・門田直樹・井口明紀*・青沼秀児*・木村隆英</p> <p>1B12 燃焼法によるトンスケールでのフラーレン生成(フロンティアカーボン, TDA Research Inc.*) 武原弘明・藤原正志・有川峯幸・高倉 剛・Alford Michael*・Diener Michael*</p> <p>1B13 PLD法によるカーボンナノチューブの作製とTEM解析(高知工大, 高知カシオ*) 小倉悠作・金子 洋*・谷脇雅文</p> <p>15:30 ~ 17:10 (座長 鈴木孝臣)</p> <p>1B14 カップスタック型カーボンナノチューブのフッ素修飾, 構造と性質(信州大・繊維, 信州大・工*, GSIクレオス**) 米本暁子・山本和尚・有海英樹・沖野不二雄・柳澤 隆***・遠藤守信*・東原秀和</p> <p>1B15 単層カーボンナノホーンの水蒸気賦活(千葉大・理, 科学技術振興事業団*, 名城大**, NEC***) Rejifu Abudureyimu・加納博文・田中秀樹・内海重宜・湯田坂雅子*・飯島澄男****・金子克美</p> <p>1B16 Co-Mo/MgO触媒によるCOからのSWNTsの合成(産総研) 許 維華・曾根田靖・羽鳥浩章</p> <p>1B17 単層カーボンナノホーンの細孔構造発達機構の解明とその特性(千葉大・電子光情報基盤技術研究施設, 千葉大・理*, 科学技術振興事業団**, 名城大***, 産総研****, NEC*****) 内海重宜・加納博文*・湯田坂雅子**・飯島澄男****・金子克美*</p> <p>1B18 分子ピンセットを用いる単層カーボンナノチューブの分離精製(滋賀医大, 京大・国際融合創造センター*, 日</p>	<p>理科大****) 服部義之***・小西健久***・大久保貴広****・加納博文***・熊谷幹郎*・金子克美***</p> <p>1C10 メソフェーズピッチ表面の炭素化に伴う疎水性変化(信州大・工, 長野高専*, CRMD-CNRS**) 湯地英俊・鈴木孝臣・大石修治・押田京一*・中澤達夫*・Bonnamy Sylvie**</p> <p>1C11 AM-GICsの分子吸蔵とc軸電気抵抗率(東京高専) 阿久沢昇・国橋要司・佐藤友紀</p> <p>1C12 シリル化による酸化黒鉛の疎水化と色素分子の導入(兵庫県立大・院工) 松尾吉晃・田端拓人・福塚友和・杉江他曾宏</p> <p>1C13 フッ素-黒鉛層間化合物と金属塩化物の反応による新しい三元系層間化合物の合成(京大・院) 渡野弘隆・萩原理加</p> <p>15:30 ~ 17:10 (座長 宮嶋尚哉)</p> <p>1C14 C/C複合材料の引張破壊機構(東京理科大・院, 宇宙航空研究開発機構*, 工学院大・院**, 東京理科大・基礎工***) 樋口太郎・八田博志*・川原 浩**・向後保雄***</p> <p>1C15 円筒状2次元炭素複合材料の製造工程における残留歪みの測定(原研・大洗, 原研・東海*, アドヴァンスト・マシン・工房**, 原研企画部***) 馬場信一・盛合 敦*・皆川宣明**・山地雅俊・石原正博***・沢 和弘</p> <p>1C16 VGCFを強化材とした炭素複合材料におけるマトリックス組織の応力黒鉛化(東工大・応セラ) 松井啓太郎・Lanticse Leslie Joy G・田邊靖博・安田榮一</p> <p>1C17 風化したいぶし瓦表面炭素膜の放射光軟X線状態分析(原研・関西, 兵庫県立工業技術センター*, 松岡瓦産業**, 兵庫県立大***) 村松康司・山下 満*・広瀬美佳*・元山宗之***</p> <p>1C18 炭素-高分子系自己温度調節面状発熱体の電気特性と炭素粒子の関係(中部加工) 木村豊明・藤田哲</p>

12月1日 (水)		
A会場 (小ホール)	B会場 (大会議室)	C会場 (第3学習室)
克典・豊田武司・増田侑子・小田廣和	立粉末冶金**, 大阪電通大***, 京大・院 理****) 小松直樹・A. Ashokkumar*・ 立蘭信一**・Malyrin Daisy Milton・ 島脇孝典***・青沼秀児***・木村隆 英・大須賀篤弘****	夫・野田敏勝

12月2日 (木)		
A会場 (小ホール)	B会場 (大会議室)	C会場 (第3学習室)
<p>9:00 ~ 10:40 (座長 白石壯志)</p> <p>2A01 ポリ(p-フルオロフェニルチオ フェン)を被覆したカーボンキセロゲ ルの作製と電気化学キャパシタへの応 用(産総研, 東工大*) 山下順也・塩 谷正俊*・曾根田靖・児玉昌也・羽鳥 浩章</p> <p>2A02 熱可塑性樹脂のMgO共存下 における炭素化学挙動とそのキャパシタ 特性(愛知工大・工, ナード研究所*, 産 総研**) 森下隆広・津村朋樹*・曾 根田靖**・稲垣道夫</p> <p>2A03 導電性高分子/活性炭複合材 料の調製とそのキャパシタ電極特性 (広島大・院工) 箱田 満・玉井久 司・安田 源・塩野 毅</p> <p>2A04 高容量キャパシタ用活性炭材料 への電界賦活(九大・先導物質化学研, 韓国電子部品研究所*, 新日本製鐵**) 三谷 諭・倉前勝仁・李 相益*・ 齋藤公児**・光来要三・持田 勲</p> <p>2A05 ACF-CNF複合材料による電気 二重層キャパシタの調製(九大・先導 物質化学研, 韓国電子部品研究所*) 野田博子・福盛昌洋・三谷 諭・李 相益*・光来要三・持田 勲</p> <p>10:45 ~ 12:25 (座長 玉井久司)</p> <p>2A06 Fluid cokeの構造解析ならびに 高度利用(九大・先導物質化学研) 倉前勝仁・木下陽介・崔 基赫・光来 要三・持田 勲</p>	<p>9:00 ~ 10:40 (座長 王 正明)</p> <p>2B01 ナノダイヤモンドの表面化学修 飾とナノグラファイト化(東工大・院 理工, Ioffe Physico-Technical Institute*, 武蔵工大**) 榎 敏明・Osipov Vladimir Yu.・Baidakova Marina V.・ 高井和之・戸木田雅利・渡辺順次・ Vul' Alexander Ya.*・菱山幸宥**・錦 木 裕**</p> <p>2B02 鋳型法による均一なサイズの炭 素被覆強磁性金属ナノロッドの合成 (東北大・多元研, 富士通研究所*) 小川知則・伊藤健一*・熊井次男*・ 折笠広典・富田 彰・京谷 隆</p> <p>2B03 Multi-coaxial microstructure and properties of the doped carbon nan- otubes prepared by the template tech- nique(東北大・多元研) 楊 全紅・ 京谷 隆</p> <p>2B04 鋳型法で調製した均一で短いカ ーボンナノチューブの各種溶媒への分 散性(東北大・多元研) 折笠広典・ 猪熊宣広・大窪清吾・京谷 隆</p> <p>2B05 石英基板上にCVD成長したカ ーボンナノチューブアレイの構造制御 (立命館大・COE, 立命館大・理工*) 橋新 剛・玉置 純*</p> <p>10:45 ~ 12:25 (座長 高木英行)</p> <p>2B06 カーボンナノチューブ表面への ポリマーのグラフト重合(新潟大・工*, 新潟大・超域研究機構**, 新潟大・自 然科学研究科***, 上越教育大****) 坪川紀夫***・吉田聡寛***・高橋志 宗*・藤木一浩****・詰橋春夫***・ 斉藤 浩*・山内 健***</p>	<p>9:00 ~ 10:40 (座長 吉澤徳子)</p> <p>2C01 活性炭への炭素被覆アナター ゼの担持(愛知工大・工, 大分大・工*) 野中里恵・豊田昌宏*・稲垣道夫</p> <p>2C02 炭素被覆アナターゼの蛍光灯 下での光触媒能(愛知工大・工) 松 永貴文・稲垣道夫</p> <p>2C03 炭素被覆アナターゼのメチレン ブルー吸着能と光分解能(愛知工大・院 工, 大分大・工*) 光神富美・Beata Tryba*・稲垣道夫</p> <p>2C04 鉄修飾炭素被覆酸化チタンを 用いたフェノールの分解(大分大・工) 尾崎哲也・Tryba Beata・天尾 豊・ 豊田昌宏</p> <p>2C05 Activity and stability of Fe- modified carbon-coated TiO<sub>2</sub> photocatalyst in decomposition of phenol via photo- Fenton process(大分大・工, Technical University of Szczecin*, 愛知工大・ 工**) Tryba Beata・豊田昌宏・ Morawski Antoni*・稲垣道夫**</p> <p>10:45 ~ 12:25 (座長 萩原理加)</p> <p>2C06 溶剤抽出と薬品賦活の複合に よる炭素の高表面積化とガス吸着能 (九大・院・先導物質化学研, 九大・先導 物質化学研*) 魚住芳紀・三谷 諭*・ 光来要三*・持田 勲*</p>

12月2日 (木)		
A会場 (小ホール)	B会場 (大会議室)	C会場 (第3学習室)
<p>2A07 金属錯体ドーブ炭素の構造とPEFCカソード反応活性との関係(群馬大・院工) 古市敦哉・尾崎純一・大谷朝男</p> <p>2A08 遷移金属錯体ドーブ炭素のPEMFCカソード反応活性に及ぼす炭素化温度の影響(群馬大・院工) 谷藤信一・尾崎純一・大谷朝男</p> <p>2A09 BN-ドーブ炭素担持白金触媒の電気化学的酸素還元能(群馬大・院工, 日鉄技術情報センター*) 尾崎純一・穴原知典・木村直文・谷藤信一・大谷朝男・坂下雅雄*</p> <p>2A10 メカケミカルアロイング法によるBNドーブ炭素の調製とPEMFCカソード反応特性(群馬大・院工, ロシア科学アカデミー*, 日鉄技術情報センター**) 尾崎純一・穴原知典・大谷朝男・Boris B. Bokhanov*・Mikhail A. Korchagin*・Yuly B. Borisova*・坂下雅雄**</p>	<p>2B07 繊維延伸法によるカーボンナノチューブの調製(群馬大・院工) 大島康孝・Correa Zormy・大谷朝男</p> <p>2B08 カーボンナノファイバーの構造制御と大量合成(九大・院総理工, 九大・先導物質化学研*) 河野博光・光来要三*・持田 勲*</p> <p>2B09 カーボンナノファイバの集合体に及ぼす触媒の影響(九大・先導物質化学研) 山口理恵・林 成輝・伊聖昊・光来要三・持田 勲</p> <p>2B10 カーボンナノファイバーを用いた塗布膜の透明導電特性(ジェコム研究開発センター) 今井浩之・坂谷 修</p>	<p>2C07 活性炭素繊維上へのCNF(Carbon nano fiber)の析出およびそのDe-SOx特性(九大・先導物質化学研) 福盛昌洋・清水良樹・林 成輝・光来要三</p> <p>2C08 排出SOxのACFによる吸着除去(九大・院・先導物質化学研, 九大・先導物質化学研*) 和田三都子・外園英峰・光来要三*・持田 勲*</p> <p>2C09 低エネルギー窒素イオン照射によるHOPG表面改質層形成と評価(武蔵工大・工, 武蔵工大・院工*) 浜村尚樹・荒井麻沙子*・吉田 明</p> <p>2C10 後方散乱電子回折(EBSD)によるHOPG表面の結晶粒径の測定と磁気抵抗(武蔵工大・工) 吉田 明・鍋木 裕・細谷幸太郎・菱山幸窄</p>
<p>13:25 ~ 14:55 ポスターセッション(第一展示室)</p> <p>(座長: 川口雅之・井上 斉・押田京一・熊谷治夫・児玉昌也・白石壮志・豊田昌宏・長山勝博・半沢洋子・福山勝也・松本里香)</p>		
<p>P01 コア-シェル型ポリマー粒子の遠心紡糸によるカーボンナノチューブの調製(群馬大・院工) 山岡輝和・大谷朝男</p> <p>P02 カップスタック型カーボンナノチューブを用いた炭素繊維強化複合材料(信州大・繊維, 群馬高専*, 信州大・工**, GSIクレオス***) 伊藤克博・沖野不二雄・東原秀和・太田道也*・柳澤 隆**,* **・遠藤守信**</p> <p>P03 セラミックス(TiC)中へのカーボンナノファイバー分散複合化の試み(長野高専) 板屋智之・森山 実・藤原勝幸・押田京一</p> <p>P04 単層カーボンナノチューブの水素吸着特性(長野高専) 藤原勝幸・押田京一・板屋智之・大澤幸造</p> <p>P05 カーボンナノファイバーを含有した導電PC薄層シートの特性(ジェムコ研究開発センター) 坂谷 修・今井浩之</p> <p>P06 カーボンナノファイバーを含有した導電性PETマルチフィラメントの特性(ジェムコ研究開発センター) 坂谷 修・今井浩之</p> <p>P07 フルオレン系樹脂中でのカーボンナノチューブの分散挙動(北九州市立大, 大阪ガス*) 稲田 達・櫻井和朗・田中康裕・川崎真一*・山田昌宏*・小堀香奈*</p> <p>P08 キャンセル</p> <p>P09 膨張化炭素繊維を用いた電界放出に関する研究(サイオーベックス, 大分大・工*) 杉本憲彦・福島信次・竹林久一・高林武生・豊田昌宏*</p>	<p>P10 PTFEから作製した突起状炭素(理研, 産総研*) 小林知洋・岩木正哉・棚池 修*</p> <p>P11 磁性金属-炭素複合材料の調製と物性(岡山大・院, 岡山大・工*, 倉敷芸術科学大**, 兵庫県立大・工***) 大石響子・内田有紀子・中西 真*・藤井達生・高田 潤・草野圭弘**・菊池丈幸**</p> <p>P12 ポリイミドフィルムからのグラファイトフィルム作製とその物性(カネカ, 阪大・極限科学センター*, 阪大・院基礎工**) 西川泰司・若原修平・村上睦明・魚留 篤*・中本有紀*・加賀山朋子*・清水克哉*・草部浩一**</p> <p>P13 含窒素共役系高分子の炭素化挙動と炭素化物の性質(筑波大・院数理物質, 筑波大・物質工学系*) 織田貴行・木島正志*</p> <p>P14 ガラス状炭素の三フッ化塩素ガスに対する特性(3)(成蹊大・工, 神戸製鋼所*) 齋藤洋司・山崎英雅・田名くるみ・濱口眞基*</p> <p>P15 層間架橋型多孔質炭素の合成(産総研*, JST さきがけ研究21**, 千葉大理***) 山岸美貴*・王 正明**,* *・楚 英豪**・加納博文**,* *・広津孝弘*</p> <p>P16 キャンセル</p> <p>P17 含窒素前駆体の焼成によるC/Nセラミックス材料の合成(岡山理科大・院) 重富康正・妹尾保宏</p> <p>P18 「しんのうやし」から活性炭の直接製造(極東開発工業, 東海大・開発工*) 繁竹 昇・葛西正浩・白石 稔*</p>	

12月2日 (木)

13:25 ~ 14:55 ポスターセッション (第一展示室)

P19 新規活性炭素繊維 (ACF) 複合体による低濃度 NO<sub>x</sub> の除去還元 (九大・先導物質化学研) 松山洋介・円城寺隆志・白濱升章・光来要三・持田 勲  
 P20 セルロースから誘導した炭素前駆体の酸素吸着特性 (山梨大・院) 宮嶋尚哉・内田新二・初鹿敏明  
 P21 金属酸化物分散多孔質炭素の調製とその脱臭触媒機能 (広島大・院工) 西川正芳・玉井久司・塩野 毅  
 P22 The structure of ordered microporous carbons synthesized by the template method using different zeolite and carbon sources (東北大・多元研) 侯 鵬翔・山崎俊明・馬志新・京谷 隆  
 P23 ポリカルボシラン系炭化ケイ素多孔質薄膜の調製 (群馬大・院工, 原研・高崎\*) 豊田健介・杉本雅樹\*・吉川正人\*・大谷朝男  
 P24 疎水化された酸化黒鉛のホルムアルデヒドの吸着 (兵庫県立大・院工) 西野裕史・松尾吉晃・福塚友和・杉江他曾宏  
 P25 鋳型法による炭素材料の細孔制御と芳香族化合物ガス吸着への効果 (産業医学総合研究所) 安彦泰進・篠原也寸志  
 P26 可溶性ポリ (メタフェニレンブタジニレン) を用いるポリマー薄膜の調製と炭素化, ならびに炭素薄膜の性質 (筑波大・物質工学系) 藤谷 大・木島正志  
 P27 マイクロ波加熱を利用した活性炭の製造とその特性 (高温高压流体技術研究所, カナック\*, 慶應義塾大\*\*, 千葉大・院自然科学\*\*\*) 陳 再華・畑 彰利\*・福山勝也\*\*・西川恵子\*\*\*・加藤俊作  
 P28 マイクロ波プラズマ加熱を用いたアルカリ賦活法による活性炭の製造 (千葉工大・工) 倉金孝輔・今野克哉・尾上 薫・山口達明  
 P29 界面活性剤 / ポリマー複合体を前駆体としたナノポーラス炭素の合成 (阪大・院基礎工) 西山憲和・鄭 涛・江頭靖幸・上山惟一  
 P30 異なった湿度環境下における炭素化物の吸着特性 (明星大, 東急建設\*, 国立環境研究所\*\*) 吉澤秀治・柴野一則\*・後藤純雄\*\*  
 P31 Mesocellular foam carbon の小角 X 線散乱 (慶應義塾大, 千葉大・院自然科学\*, 横国大・院工\*\*, 横国大・院環境情報\*\*\*) 福山勝也・西川恵子\*・織田祐喜人\*\*・吉武英昭\*\*\*  
 P32 Preparation and electrochemical properties of nitrogen enriched carbon (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology) Denisa Hulicova・Masaya Kodama・Junya Yamashita・Yasushi Soneda・Hiroaki Hatori  
 P33 炭素被覆した W および Mo 化合物超微粒子の調製とキャパシタ挙動 (産総研, 愛知工大・院工\*) 曾根田靖・羽鳥浩章・森下隆宏\*・稲垣道夫\*  
 P34 ポリパラフェニレン (PPP) をベースとした複合炭素材料の電気化学的特性 (長野高専, 信州大・工\*) 大澤幸造・久保慎太郎・押田京一・中澤達夫・池田拓也\*・成田雅和\*・遠藤守信\*

P35 酸化カーボンエアロジェルの構造とキャパシタ特性 (産総研, 千葉工大\*) 吉澤徳子・曾根田靖・羽鳥浩章・半沢洋子\*  
 P36 膨張化炭素繊維および膨張黒鉛の硫酸電解液中での電気化学的挙動 (産総研, 大分大・工\*) 曾根田靖・羽鳥浩章・豊田昌宏\*  
 P37 窒素含有量の多い C/N 材料の電気二重層キャパシタ特性に及ぼす電解質の影響 (大阪電通大・工, 日本曹達\*) 八木佐代子・川口雅之・山中健司・伊藤英明\*  
 P38 ゼオライトを鋳型とした窒素ドーピングマイクロポーラスカーボンの電気二重層キャパシタ特性 (信州大・繊維, 東北大・多元研\*) 八尾章史・沖野不二雄・侯 鵬翔\*・京谷 隆\*・東原秀和  
 P39 酸素還元における担体炭素材料の影響 (京大・院工, 東海カーボン\*) 白方宏宜・入山恭寿・安部武志・小久見善八・吉川和男\*  
 P40 Electro-catalytic removal of water pollutants by metal-ACF from piggy waste (Hanseu University) Oh Won-Chun・Lee Ho-Jin・Yuem Min-Hyung・Lee Young-Seak  
 P41 ビラー化した炭素の合成と電気化学的特性 (兵庫県立大・院工) 松本裕美子・松尾吉晃・福塚友和・杉江他曾宏  
 P42 パルス CVI 法による各種炭素化物へのシリコンコーティングと電気化学特性 (愛知工大・工) 木村正人・大澤善美・中島 剛  
 P43 アルカリ賦活活性炭と水蒸気賦活活性炭の二重層容量と炭素ナノ構造との相関 (群馬大・院工) 仁科直也・白石壮志・大谷朝男  
 P44 機械的ミリング法により作製した炭素材料の電気二重層キャパシタ (EDLC) 特性 (広島大・院先端物質科学研, 広島大・自然科学研\*) 五味淵絵美・市川貴之\*・藤井博信\*  
 P45 アンモニウムイオンならびに硝酸イオンの電気二重層吸着および脱離機構 (関西大・工) 坪内裕人・合田学・坂元絵理子・冷水雅典・山本聖樹・小田廣和  
 P46 プロピレンカーボネート基電解液中における表面修飾された濾紙炭素化物の充放電挙動 (愛知工大・工) 鈴木智博・大澤善美・中島 剛  
 P47 グラファイト様層状化合物 BC<sub>6</sub>N<sub>1-x</sub>O<sub>x</sub> の空気酸化 (大阪電通大・院工, 大阪電通大・工\*, パンドー化学\*\*) 門脇規博・川口雅之\*・湧川祐一\*\*・藤原啓祐\*・松本和寛\*  
 P48 ミリング処理によるグラファイトの水素化へ及ぼす処理雰囲気および鉄触媒効果 (広島大・院先端物質科学研, 広島大・自然科学研\*) 木村公一・市川貴之\*・鍋田浩二・五味淵絵美・磯部繁人・藤井博信\*  
 P49 炭素材料による水素吸着貯蔵 (東京ガス) 星 文之・石倉威文・森 哲也  
 P50 炭素吸蔵材の高圧水素吸着熱測定 (産総研) 王正明・山岸美貴・楚 英豪・大井健太・広津孝弘  
 P51 白金担持活性炭触媒を用いたメチルシクロヘキサン

12月2日 (木)	
13:25 ~ 14:55 ポスターセッション (第一展示室)	
<p>の脱水素反応 (東海大・開発工, 産総研*) 松尾 聡・高木英行*・羽鳥浩章*・白石 稔</p> <p>P52 機械研磨黒鉛とカーボンブラックの放射光軟X線発光・吸収分光 (原研・関西*, 兵庫県立大**, 兵庫県立工業技術センター***) 村松康司*,**・藤本亜由子**・山下満***・山田和俊***・元山宗之**</p> <p>P53 キャンセル</p> <p>P54 アルキルトリエトキシシランを用いた酸化黒鉛のシリル化 (兵庫県立大・院工) 兵頭俊哉・松尾吉晃・福塚友和・杉江他曾宏</p> <p>P55 黒鉛層間化合物の熱電特性 (東京工芸大・工, 中央大・理工*, 東京高専**) 松本里香・高橋洋一*・阿久沢昇**</p> <p>P56 リン酸を電解質とする炭素繊維層間化合物の合成とその膨張化 (大分大・工) 吉永亜矢・天尾 豊・豊田昌宏</p> <p>P57 ドナーおよびアクセプタ型低濃度GICの電気抵抗率と空气中安定性 (東京高専) 阿久沢 昇・鴨下朋樹・長嶺健太・伊藤かおり</p> <p>P58 炭素化に及ぼす無機塩添加の影響 (明星大, 東急建設*, 国立環境研究所**, 東京理科大***) 宇津城隆之・吉澤秀治・柴野一則*・後藤純雄**・矢島博文***</p> <p>P59 炭素化物による堆肥作製用複合菌の増殖 (明星大, 東</p>	<p>京理科大*, (有)ベンチャーバイザー**) 田中理子・大畑宙生・吉澤秀治・峯木 茂*・藤岡賢士**</p> <p>P60 木質系資源と廃プラの共炭化による生成炭の気孔制御 (高知工大) 中尾浩之・坂輪光弘</p> <p>P61 キャンセル</p> <p>P62 木質系資源から高密度炭製造における原料の影響 (高知工大, 高知県立森林技術センター*) 吉良拓人・眞邊照展・今西隆男*・市原孝志*・堀沢 栄・古沢 浩・坂輪光弘</p> <p>P63 プラズマイオン注入/製膜法によって作製したDLCの構造解析と細胞接着性 (東大・院工*, 理研**) 横田敏彦***・寺井隆幸*・小林知洋**・岩木正哉**</p> <p>P64 表面気孔の多い高密度炭の製造 (高知工大) 森田桂司・坂輪光弘</p> <p>P65 白色腐朽菌が住み着いた炭の利用 (高知工大, 高知県立森林技術センター*) 小栗謙一・今西隆男*・堀沢 栄・坂輪光弘</p> <p>P66 Preparation of novel hybrid carbon with the combined functions of adsorption and photoactivity (Sungkyunkwan Univeristy and Hyperstructure Organic Materials Research Center, Seoul National University*) Chang Hun Yun・Yun Heum Park・Chong Rae Park*</p>
15:00 ~ 15:50 炭素材料学会第31回通常総会	
16:00 ~ 17:00 特別講演会 高知工科大学での幾つかの試み (高知工科大学学長) 岡村 甫	
18:00 ~ 20:00 懇親会 (三翠園)	

12月3日 (金)		
A会場 (小ホール)	B会場 (大会議室)	C会場 (第3学習室)
<p>9:00 ~ 10:20 (座長 藤本宏之)</p> <p>3A01 カーボン樹脂モールドセパレータ材料の評価試験 (産総研) 岩下哲雄・藤田和宏・服部浩一郎</p> <p>3A02 炭素担体の表面が燃料電池電極触媒活性に与える効果 (産総研) 塩山 洋・山田裕介・上田 厚・小林哲彦</p>	<p>9:00 ~ 10:40 (座長 折笠広典)</p> <p>3B01 PBO繊維から調製したグラファイトファイバーの断面組織 (武蔵工大・工) 横井謙滋・吉田 明・菱山幸宥・ 鍋木 裕</p> <p>3B02 カーボンナノファイバー析出活性炭素繊維による排煙脱硫法の高活性化 (九大・先導物質化学研) 外園英峰・光来要三</p>	<p>9:00 ~ 10:40 (座長 豊田昌宏)</p> <p>3C01 キャンセル</p> <p>3C02 木材のアルミナによる高温触媒炭化 (京大・生存圏研, University of Groningen*, エス・エス・アロイ**, 北海道林産試験場***, ナノ炭素研究所****) 畑 俊充・Bronsveld Paul*・Tomas Vystavel*・菊池 光**・西宮耕栄***・西澤 節****・今村祐嗣・Jeff DeHosson*</p>

12月3日 (金)		
A会場 (小ホール)	B会場 (大会議室)	C会場 (第3学習室)
<p>3A03 炭素担持白金触媒の燃料電池反応に及ぼす炭素担体表面の影響 (群馬大・院工) 佐藤匡弘・尾崎純一・大谷朝男</p> <p>3A04 カタラーゼの炭化による活性炭の製造と燃料電池正極触媒への応用 (大阪市立工業研究所) 丸山 純・安部郁夫</p> <p>10:25 ~ 11:45 (座長 羽鳥浩章)</p> <p>3A05 XRD学振法改正について (産総研, 大阪ガス*) 岩下哲雄・藤本宏之*・羽鳥浩章・吉澤徳子・丸山勝久</p> <p>3A06 黒鉛化度を求めるもう1つの方法 (大阪ガス) 藤本宏之</p> <p>3A07 透過電子顕微鏡と気相吸着法の比較による活性炭の構造解析 (長野高専, 信州大・工*, Univ. de Alicante, Spain**) 押田京一・金 龍中*・遠藤守信*・Lozano-Castello D.**・Linares-Solano A.**</p> <p>3A08 難黒鉛化性炭素繊維における黒鉛表面組織(2) (武蔵工大・工) 細谷幸太郎・吉田 明・菱山幸宥・鍋木 裕</p>	<p>3B03 ハイブリッドグラファイトナノカーボン (HGB) の特性 - カーボンブラックを出発原料としたナノ炭化物複合体 - (ナノ耐化物研究会) 金井孝陽・落合常巳・田村信一・高長茂幸・中村 洋</p> <p>3B04 グラファイトを前駆体とする多孔性炭素/シリカ複合体の新規合成法 (産総研*・科技団**・千葉大理***) 楚 英豪**・王 正明*.*.*・山岸美貴*・加納博文***・広津孝弘*</p> <p>3B05 ウレタンフォームをテンプレートとしたβ-SiC多孔体および微粒子の合成 (北大・院工)・佐藤修也・金野英隆・幅崎浩樹</p> <p>10:45 ~ 12:25 (座長 斉藤幸恵)</p> <p>3B06 樹脂/カーボンナノチューブの分散コンポジット (タキロン, 兵庫県立大・工*) 高瀬博文・坂井将人・古川真基*・村上 惇*</p> <p>3B07 SiC繊維への炭素コーティングによる複合材料中での繊維界面剪断強度 (福島高専) 佐東信司</p> <p>3B08 ポリマーブレンド法による炭化ケイ素ナノファイバの調製 (群馬大・院工) 天目和毅・大谷朝男</p> <p>3B09 Silicon Carbide Nanotubes Based in Polymer Blend Technique (Graduate School of Engineering, Gunma University*, Denki Kagaku Kogyo Kabushiki Kaisha**) Z. Correa*・T. Hashimoto***・K. Sunada***・Y. Mashiko*・A. Oya*</p> <p>3B10 ポリジメチルシリルピニルアセチレンを原料とする炭化ケイ素ファイバーの調製 (群馬大・院工, 電気化学工業*) 村田久恵・砂田 潔*・橋本崇男*・増子芳弘*・大谷朝男</p>	<p>3C03 高温熱処理木質炭素化物の構造解析 (京大・生存圏研, エス・エス・アロイ*) 石丸謙吾・畑 俊充・今村祐嗣・菊池 光*</p> <p>3C04 木質炭素化物からの円錐黒鉛ウイスカーの生成機構と特性 (東大・院農) 斎藤幸恵</p> <p>3C05 金属塩含浸バイオマスの炭素化とそのキャラクタリゼーション (秋田大・工学資源, 秋田工業技術センター*) 山本 修・秋山演亮・宮城保寿・菅原 靖*・中川善兵衛</p> <p>10:45 ~ 12:25 (座長 吉田 明)</p> <p>3C06 セルロース系原料を用いた炭素材料の開発とその特性 (北九州市立大, 日本テクモ*, 福岡工業技術センター**) 田中康裕・櫻井和朗・稲田 達・片岡義範*・朝倉良平**</p> <p>3C07 酸処理木質炭化物の液相中アンモニア吸着特性 (新潟薬科大, 京大*) 浅田隆志・川田邦明・石原茂久*・及川紀久雄</p> <p>3C08 モウソウ竹を原料にした多孔性炭素材料の製造とその物性 (大阪市立工業研究所, 大阪工業大・工*) 岩崎訓・長谷川貴洋・大爺和実*・澁谷康彦*・安部郁夫</p> <p>3C09 マイクロ波照射による生成炭の気孔の制御 (高知工大) 黒田真奈美・久保友聡・坂輪光弘</p> <p>3C10 排ガスと粉炭を利用した炭化炉の開発 (高知工大) 木村公一・坂輪光弘</p>